公益社団法人乙訓青年会議所　広報誌

おとくにしんぶん ④

2014
http://www.otokuni-jc.org/
発行／公益社団法人乙訓青年会議所　〒617-0826 長岡京市開田３丁目 10-16 長岡京市立産業文化会館２Ｆ　編集／広報渉外委員会

Contents

３月オープン例会
会員交流会
地域諸団体紹介

2014年度　公益社団法人乙訓青年会議所　スローガン　JCI
不動心！
未来への原動力となれ！
―感謝を胸に活気あふれる乙訓を目指して―

理事長対談
久嶋務市長×田中俊幸

（田中理事長） 平素は青年会議所活動にご支援・ご協力頂きまして誠にありがとうございます。今年度、乙訓青年会議所は「不動心！未来への原動力となれ！」をスローガンに掲げさせて頂いております。また、今年三十五周年を迎えると言う事で感謝の心を持って活気あふれる乙訓の創造を目指していきたいと思っております。早速ですが今年度の向日市の方向性についてお聞かせ頂きたいと思います。

（久嶋市長） 私自身市長就任三期目の最後の年になりましたが、今まで種を蒔いていたものにちょうど芽が出る時期となりました。特にキリンビール京都工場の跡地については、私が市長になった平成十五年には全く開発計画がなかったのですが、この秋口から向日市の新たな北の玄関口として本格的に動き出します。具体的には、イオンモール、オムロンヘルスケア、洛南高校附属小学校、京都銀行研修センター、自動車メーカーのディーラーなどであります。現在はそのにぎわいを向日市の中心部へ誘導するため道路などの都市基盤整備を行っています。

（田中理事長） 現在はハード面の整備をされているとお話し頂きましたが、昨年九月の大雨では向日市でも浸水等の被害が出た地域がありました。向日市では防災・減災につきましてはどのような対策をされているのでしょうか。

（久嶋市長） 昨年九月、台風十八号の大雨の時は、雨水幹線、いろは呑龍トンネルが百パーセント機能を発揮し、加えて、イオンモール工事中の建設用資材である砂を活用して土嚢とした結果、向日市内の浸水被害は最小限に抑えられました。今回の災害を踏まえ、市民の皆様の安心・安全をさらに図るため、市内三箇所に防災拠点を作り、土嚢のほか食料・発電機などの物資を備蓄しています。また、平成二十七年度には、向日市で一番大きな避難所である向日市民体育館にエアコンを設置するなど、しっかりと災害に対する備えをしていきたいと思っております。

（田中理事長） 青年会議所としましても京都ブロックにおいては京都府との防災協定を結んでおります。有事の際にはすぐに動けるような形を乙訓青年会議所としても築いていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。また乙訓青年会議所ではまちづくり事業として様々な事業を行っておりますが、向日市では「史跡長岡宮跡 大極殿を生かしたまちづくり事業」をされているとお聞きしております。実際にどのような事業を行われているのかお聞かせ頂けますでしょうか。

（久嶋市長） 四年前に天皇皇后両陛下が向日市に行幸啓され、大極殿跡に来られました。向日市ではこの大極殿も含めた向日市内の史跡エリアにおいて、在りし日の古代宮都「長岡宮」が目の前に存在しているかのようなバーチャル体験が出来るアプリ「ＡＲ長岡宮」を開発しました。面白いので、ぜひダウンロードして体感してください。このように向日市では長岡京跡をはじめとする文化財の保護と積極的な活用に努め、歴史的遺産と風土を生かしたまちづくりを行っております。

（次のページへ）

向日市 久嶋 務 市長

平成　７年８月　向日市議会議員
平成１５年４月　向日市長
平成２３年４月　向日市長　３選

２０１４年度第３５代理事長
田中 俊幸

平成１２年　入会
平成１９年　広報渉外委員会　委員長
平成２５年　副理事長
平成２６年　乙訓青年会議所　理事長

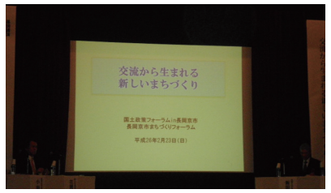
会員募集

青年会議所（ＪＣ）は「明るい豊かな社会の実現」を理想とし、「奉仕・修練・友情」を信条として様々な活動をしている青年経済人の集まりです。会員資格は二十歳から四十歳迄と年齢制限があり、メンバーは限られた時間の中で次代のリーダーとなる責任感を持ち切磋琢磨しています。地域の産業を担う青年経済人の人的ネットワークを広げ、より青年会議所運動を展開する為に、メンバー一同、共に夢を語り合える仲間としてＪＣの扉を開いて頂ける事をお待ちしています。乙訓青年会議所では随時メンバーを募集しております。

ご興味がある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局（〇七五―九五七―一二三〇）まで

地域諸団体紹介

長岡京市まちづくりフォーラム



二月二十三日（日）長岡京市立中央公民館市民ホールに於きまして「長岡京市まちづくりフォーラム」が開催されました。

長岡京市は新しい高速道路の開通、阪急新駅の開業により人の流れが大きく変わり、まちの活性化が期待されています。

地元乙訓で活動する青年会議所もまちの発展に伴い活動していかなければなりません。

当日は乙訓青年会議所のまちづくり委員会もフォーラムに参加し、これからの長岡京市について考えました。

（記事　中川浩司）

ケイジャーズカップ観戦記

三月十六日（日）にケイジャーズカップの決勝戦が行われました。たくさんの観戦者のなか、中学生・高校生が一つのボールを追いかけ真剣にプレーに取り組んでいる姿がとても印象的でした。スポーツを通して得られるもの、チームワーク、感謝、努力、喜び、そして悔しさを彼らは大会を通じて感じたはずです。これらは、全て会社を経営するにあたっても同様に大切な事であり、学生の時にも既に学ぶ機会がある事を感じさせられました。

ケイジャーズカップ結果

中学男子の部優勝　樫原中学校
中学女子の部優勝　東輝中学校
高校男子の部優勝　京都橘高等学校
高校女子の部優勝　洛陽総合高等学校

（記事　池宮陽一）

乙訓ＪＣ説明会

三月四日（火）に長岡京市産業文化会館に於きまして第二回乙訓ＪＣ説明会が開催され、今回も多くの入会候補者にお越し頂きました。

会員拡大委員会が主体となり乙訓青年会議所の活動内容や魅力などをお伝えし、説明会に駆け付けたメンバーも各々が青年会議所に対する思いや体験談等を話してもらい、候補者の方達に乙訓青年会議所を身近に感じてもらえたのではないかと思います。

青年会議所活動は四十歳までと限られており、我々の活動を次代へ引き継いでゆくには共に活動する仲間を常に増やしていかなければなりません。

（記事　中川浩司）

乙訓文化少年団のご案内

乙訓文化少年団では、乙訓地域のコミュニティの活性化の為には大人だけではなく次代を担う子ども達が地域の歴史や文化を知り、集団での活動を通じて奉仕・協調の精神を養い心身共に成長して頂きたいと考えています。

本年度は、年間九回の様々な事業活動（工作・実験・社会見学・キャンプなど）を通じて団体行動の中で養える協調性や規律・愛郷心や仲間に対する優しさや思いやりを持った心豊かな人間性を育み、地域を誇りに思える子ども達の育成を目的としています。また、保護者様にも御参加頂き、コミュニケーションの大切さを再認識して頂きたいと思います。

日時　四月六日（日）
九時三十分～十二時〇〇分
場所　長岡京市産業文化会館 一階
内容　発団式・紙芝居

◎本年度開催予定日
四月十一日（日）、六月一日（日）、七月六日（日）、八月二日・三日（土・日）、九月七日（日）、十月五日（日）、十一月二日（日）、十二月七日（日）
※青年会議所事業開催日等により変更する場合がございます。
実施時間　九時三〇分～十二時〇〇分
※開催事業により前後する場合がございます。

編集後記

三月は府内１１ＬＯＭへの、３５周年記念式典・懇親会の PR をしっかりと無事に回る事ができました。本番当日まで全力でやりきりましょう。（委員長　水原年貴）

広報渉外委員会
委員長 水原年貴　　編集長 中川浩司　副編集長 大塚健介　編集委員 上坂彰男　金子明日嘉　波多野裕人　中知哉